文命中学校だより

文命通信

＜令和７年６月号＞

「意欲」・「行動」
「思いやり」・「すてき」

古の都を訪ねて　～3年生修学旅行～

６月 18 日（水）から 20 日（金）までの２泊３日で、３年生が修学旅行に行ってきました。

奈良・京都の歴史や文化にふれて見聞を広め、自然や文化財に親しむとともに、集団行動をとおして仲間意識や互いを認め合う関係づくりを育むことができた３日間となりました。千年の時を超えて、今なお多くの人々を魅了する古の都を訪れて、３年生の皆さんも多くのことを感じたのではないでしょうか。そんな修学旅行の様子を紹介します。

【１日目】奈良公園・薬師寺

初日は、奈良を訪れました。奈良市内の和み館で昼食をとり、奈良公園に移動。クラスごとに鹿たちと記念撮影し、いざ東大寺大仏殿へ。大仏様の大きさと威厳ある姿に圧倒された生徒も多かったようです。その後は、班別で奈良公園内を散策しました。

次の見学地は薬師寺。長い歴史の中で地震や火災で焼失してしまった堂塔が多い中、1,300 年前の創建当時のまま唯一現存する「東塔」は国宝に指定されており、古のロマンを感じます。そして薬師寺といえば和尚様の法話です。薬師寺の歴史や人としての生き方など、ユーモアを交えた語り口に気持ちが引き込まれ、あっという間の 30 分でした。「面倒（顔を下げる）も面白い（顔を上げる）も自分自身の意志であり、人のせいではない。良いと思うことを受け入れるのは自分。」という話にうなずく生徒も多く、自分を見つめ直す機会になったようです。

東大寺大仏殿にて

薬師寺 和尚様と一緒に合掌

【２日目】班別自主見学

２日目は、班別自主見学を行いました。班ごとに事前に計画したコースに沿って慣れない鉄道やバスを利用しながら、京都の街を散策しました。金閣寺、銀閣寺、平安神宮、三十三間堂、平等院、京都タワー･･･etc、各班４～５箇所をめぐり、実物の美しさや繊細さに触れたり、グルメを楽しんだり、中には和服の着付けを体験した班もあり、京都の風情を満喫したようです。当日は、夏のような日差しで暑さとの戦いでもありましたが、どの班も班長を中心に互いの体調を気遣いながら行動することができ、すてきな班活動になりました。

ホテルでの班会議の様子

２日目班別自主見学

【３日目】クラス別体験学習・見学

最終日は、クラス別に体験学習及び見学を行いました。５台のバスに分乗し、もうすぐ終わる修学旅行を名残惜しみながら思い出作りに取り組みました。

Ａ組･･･念珠づくり体験 → 伏見稲荷大社 → 二条城
Ｂ組･･･清水寺 → 念珠づくり体験 → 伏見稲荷大社
Ｃ組･･･和菓子作り体験 → 天龍寺・嵐山
Ｄ組･･･大徳寺・座禅体験 → 建勲神社 → 仁和寺
Ｅ組･･･八つ橋作り体験 → 天龍寺・嵐山

各々の思いを込めて体験学習を行い、修学旅行最後の見学地を堪能して京都駅へと向かいました。過ぎてみればあっという間の３日間でしたが、普段の生活では味わえない沢山の経験が、生徒の皆さんのこれからの生きる力の一助になっていれば嬉しいです。

座禅体験　喝！

二条城 二の丸御殿

２年生校外学習　「鎌倉遠足に行ってきました」1

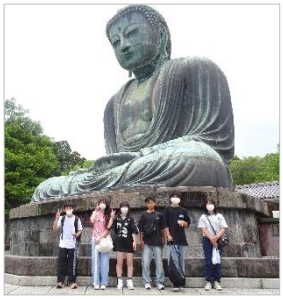
２年生では、６月 11 日（水）に鎌倉遠足を実施しました。鎌倉の歴史や文化についての理解を深めるとともに、班別自主行動により一人ひとりの主体性や互いに協力しながら集団の一員としての自覚を養うことなどを目的として、終日班行動を行いました。

開成駅から鎌倉駅まで鉄道を利用してクラスごとに行動し、鎌倉駅到着後から班別に分かれて鎌倉の街を散策しました。事前に班ごとに立てたコースに沿って見学地を訪れ、鎌倉の歴史や文化に触れることができたようです。その他に、「鎌倉で見つけた SDGs」や「鎌倉で見つけた働く人」という視点から鎌倉を見つめる課題、また、国語科から出された「思い出を短歌に残そう！」という課題にも取り組み、班員どうしでコミュニケーションを取りながら様々な角度から鎌倉の魅力に迫りました。生徒の皆さんが詠んだ短歌の中から二首ご紹介します。

報国寺　見上げる先も　竹林
光が射して　真昼の星座

広き宮　階段昇り　高き地に
神々おわす　神秘な世界

この他にも、アジサイや大仏様、鎌倉の街並み、グルメ、お土産などを詠んだ短歌もあり、個性的で感性あふれる２年生の皆さんの人柄を垣間見ることができました。思わず笑顔になってしまうものもあり、鎌倉を満喫できたことが伝わってきます。一人ひとりが感じた鎌倉を大切な思い出の１つとして、仲間と過ごした貴重な時間をこれからの学校生活に役立て、来年の修学旅行がすてきなものになることを期待しています。



“あじさいまつり”文中生が大活躍

“開成町あじさいまつり”が、６月７日（土）から開催され、今年も多くの方が来場されました。色鮮やかなあじさいを中心に、開成町の魅力を発信するあじさいまつりには、文命中学校の生徒たちも、様々な形で関わっています。

先月号の文命通信でもご紹介しましたが、５月に１年生があじさい農道の草取りや清掃活動を行う「あじさいの里親事業ボランティア」を行い、環境整備に取り組みました。また、昨年の３年生が総合的な学習の時間に発表した町おこしのための政策提案が、町当局と小田急電鉄のご協力により実現し、視聴覚委員の生徒が紹介するあじさいまつりＰＲアナウンスが、開成駅から小田原駅までの各駅で流されました。

あじさいまつり初日のオープニングセレモニーでは、吹奏楽部の軽快な演奏がイベント会場を包み込み、盛り上げてくれました。そして、美術部生徒がデザインしたうちわが、あじさい農道の各所で揺れている光景に、自然と目が細くなりました。その他にも、自治会や団体の一員として参加した生徒もおり、開成町の発展に多くの生徒が貢献していることを誇りに感じます。文中生の活躍に拍手を送ります。ありがとうございます。